

達第百一號

海軍下士卒身上取扱規則中左ノ通改正ス

明治三十九年八月四日

海軍大臣 齋藤 實

第六條ノ二中「海兵團ニ入團セシムルコトヲ得」ヲ「海兵團ニ入團海兵團ノ在ラサル地ニ在テハ其地ノ水雷敷設隊等ニ入隊セシムルコトヲ得」ニ改ム

第六條ノ三中「一時附近ノ海兵團ニ入團セシムルコトヲ得」ヲ「一時附近ノ海兵團ニ入團海兵團在ラサルトキハ附近ノ水雷敷設隊等ニ入隊セシムルコトヲ得」ニ改ム

第六條ノ四ヲ左ノ通り改ム

第六條ノ四 前諸條ニ於テ入團者水雷敷設隊等ニ入隊ノ者ヲ含ムノ身上ニ關スル事項ハ之ヲ其本所屬長ニ通知スルモノトス但シ急速ヲ要スルモノハ該海兵團長水雷敷設隊等ニ入隊ノ者ニ在テハ敷設隊司令等之ヲ處分スルコトヲ得

達第百二號

經營需品經理規程第十六條別表經營需品置買品名表中「繩捕用網」ノ一廉ヲ加フ
明治三十九年八月八日
海軍大臣 齋藤 實



九十一

海軍

2689

達第百三號

水路圖誌水路測器經理規程中左ノ通改正ス

明治三十九年八月八日

海軍大臣 齋藤 實

第一條 水路圖誌ト稱スルハ水路圖誌供給表、水路圖誌貸與品表ニ掲ケタル圖誌及其ノ製造材料品ヲ謂ヒ水路測器ト稱スルハ水路測器供給表、水路測器貸與品表ニ掲ケタル測器及其ノ修理材料品ヲ謂フ

第三條第一項中「水路圖誌ハ」ノ下ヲ「備品、消耗品、製造材料品及貸與品トシ水路測器ハ備品、修理材料品及貸與品トス」ニ改ム

第四條ニ左ノ一項ヲ加フ

圖誌製造材料品ハ水路部ニ測器修理材料品ハ水路部及海軍測器庫ニ限り供給ス

九十二

海軍



達第四百四號

技術獎勵金品出納規程左ノ通定ム

明治三十九年八月八日

海軍大臣 齋藤 實



技術獎勵金品出納規程

第一條 技術獎勵金ハ砲術、水雷術、機關術、船匠術、運用術、信號術及之ニ類スル諸技ノ

實驗競技等ノ場合ニ於ケル賞與又ハ物品補給ノ資ニ充ツルモノトス

技術獎勵品ハ前項ノ場合ニ於ケル賞與又ハ其ノ他ノ用ニ供スルモノトス

第二條 技術獎勵金ハ歲入歲出外ノ現金トシ技術獎勵品ハ通常物品及兵備品外ノ物品トシ之ヲ取扱フモノトス

第三條 技術獎勵金ノ出納ハ經理局々員、技術獎勵品ノ保管出納ハ經理局通常物品會計官吏ヲ出納官吏トシ經理局長ヲシテ之ヲ指揮監督セシム

第四條 技術實驗競技等ノ場合ニ於テ艦團其ノ他ニ交付スヘキ技術獎勵金ノ金額及用途

九十二 海軍

又ハ技術獎勵品ノ品種數量及用途等ハ其ノ都度海軍大臣之ヲ定ム但シ寄附又ハ寄贈スル者ニ於テ特ニ交付スヘキ者ヲ指示セル金品ニ對シテハ此ノ限ニ在ラス

第五條 經理局長ハ時宜ニ依リ艦團其ノ他ノ職員ヲ分任官吏トシ技術獎勵金ノ出納ヲ爲サシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ當該經理部長ヲシテ之ヲ監督セシム

第六條 出納官吏ハ現金又ハ物品出納簿ヲ備ヘ現金又ハ物品ノ收支ヲ登記シ別ニ補助簿ヲ設ケ技術毎ニ口座ヲ置キ其ノ收支ヲ記入シテ受拂ノ顛末ヲ明カニスヘシ

第七條 出納官吏現金又ハ物品ヲ出納スルトキハ別紙書式ノ受入票又ハ拂出票ヲ作り當該出納監督官ノ檢印ヲ受クヘシ

第八條 出納官吏ハ一年度内ニ執行シタル出納ニ對シ經理局ノ檢査判決ヲ受クル爲年度經過後二箇月以内ニ出納計算書ヲ作り證憑書類ヲ添ヘ同局ニ送付スヘシ

出納官吏交替ヲ爲シタルトキハ交替ノ日ヨリ三十日以内ニ、死亡其ノ他ノ事故ニ依リ特ニ出納計算書ノ調製ヲ命セラレタル官吏ハ命ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ前項ノ手續ヲ爲スヘシ

第九條 出納官吏天災其ノ他ノ事故ニ因リ保管ノ金銭又ハ物品ニ損失ヲ生シタルトキハ
事由ヲ詳記シ當該出納監督官ニ報告シ出納監督官ハ之ヲ海軍大臣ニ具申スヘシ此ノ場
合ニ於テ出納官吏負擔ノ資ヲ免カルヘキ理由アリト恩料シタルトキハ計算書ヲ調製シ
證憑書類ヲ添ヘ經理局ニ送付スヘシ

第十條 出納官吏ニ於テ受領シタル現金ハ之ヲ確實ナル銀行ニ預ケ保管スヘシ

第十一條 出納計算書ノ書式及證明ニ關スル事項ハ會計検査院ニ於テ定ムル所ノ歲入歲
出外現金出納證明規程又ハ物品出納證明規程ニ依ル

第

號(用美紙通十
三行紙通) 明治何年何月何日

出納監督官

出納官吏

技術獎勵金(品)受入(拂出)票

一金何程(何々)

(何個)

内

金何程(何々)

(何個)

(此代價金何程)

但シ何々賞與

金何程(何々)

(何個)

(此代價金何程)

但シ何々

右受入(拂出)ヲ要ス

2693

達第百五號

英國ニ於テ製造シ清國上海ニ於テ組立タル第二號淺隈水砲艦ヲ伏見ト命名セラル

明治三十九年八月八日

海軍大臣 齋 藤 實

達第百六號

軍艦伏見ニ左ノ通信號符字ヲ點付ス

明治三十九年八月八日

海軍大臣 齋 藤 實

通信號符字

艦名

G Q F K

伏見

九十五

海軍

2694

達第百七號

雇員備入規則別表關東九ノ次ニ左ノ欄ヲ加フ

明治三十九年八月十四日

海軍大臣 齋藤 實

伏見	生駒	從僕	給仕	剃夫	割烹
—	—	—	八	四	—

正 誤

本年達第百三號中第四條ニ追加ノ項中「測品」ハ「測器」ノ誤

海軍省 副官

九十六

海軍



達第百八號

艦艇類別等級別表中羅遜艦ノ欄内「野分」ノ次ニ「白妙」ヲ加フ

明治三十九年八月十五日

海軍大臣 齋藤 實



九十七
海軍

2696

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

達第百九號

艦營需品中左記ノ物件ハ自今艦船附屬ニ編入ス

但シ現在品ハ此際保管轉換ヲナスヘシ

明治三十九年八月十五日

海軍大臣 齋藤實

機關長主管備品

管ノ栓

認誤及

全

全

認誤及
水櫃
常用

九十八

海軍



2697

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

達第百十號

艦艇類別等級別表中砲艦ノ欄二等ノ下「隅田」ノ次ニ「伏見」ヲ加フ

明治三十九年八月十六日

海軍大臣 齋藤 實

實

九十九

海軍



達第百十一號

戦利軍艦「ノイヅキック」ヲ鈴谷ト命名セラレ

明治三十九年八月二十日

海軍大臣 齋藤 實

達第百十二號

軍艦鈴谷ニ左ノ通信號符字ヲ點付ス

明治三十九年八月二十日

海軍大臣 齋藤 實

G Q F L

鈴 谷

百

海 軍

2699

達第百十三號

海軍給與令施行細則中左ノ通改正ス

明治三十九年八月二十二日

海軍大臣 齋藤 實

第十一表中專業服上衣袴ノ襪「一箇年」及「一年六箇月」ノ傍ニ（潜水艇乗組ノ）ヲ加ヘ第十四表末位ニ左ノ通加フ

夏服略帽	一個	潜水艇ニ必要ノ致サ準備シ夏期ニ際シ航海若ハ陸機運轉專業ニ從事スルトキニ限リ乗組甲ノ部下士ニ貸與ス
折メス	一個	
折メス紐	二個	

潜水艇乗組一、二等兵曹ニ貸與ス

海軍

達第百十四號

艦艇類別等級別表中艦艇ノ欄内「白妙」ノ次ニ「夕風」ヲ加フ

明治三十九年八月二十九日

海軍大臣 齋藤 實



百一
海軍

2700-2